

- 問1 日本の戦国時代にあたる16世紀、ドイツのマルティン・ルターが、当時のカトリック教会の腐敗を批判したことから始まったキリスト教の改革運動を何といいますか。 (2018年 福島県公立入試 類似)
1. 産業革命                      2. 十字軍                      3. ルネサンス                      4. 宗教改革
- 問2 1549年にフランシスコ・ザビエルが鹿児島に上陸して日本に伝えたキリスト教について、その宗派と布教を担った組織の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 徳島県公立入試 類似)
1. プロテスタントー清教徒 (ピューリタン)                      2. カトリックー十字軍                      3. プロテスタントーイエズス会                      4. カトリックーイエズス会
- 問3 鉄砲の伝来がその後の日本の戦い方や社会に与えた影響として、最も適切な説明を選びなさい。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
1. 外国との交易が危険視されたため、すぐに鉄砲の使用や製造が全面的に禁止された。                      2. 集団戦法が主流となり、強力な火力から守るための堅固な城が築かれるようになった。                      3. 鉄砲の製造が困難であったため、一部の特権階級のみが儀礼用として保持した。                      4. 武士個人の技術がより重視されるようになり、刀や弓矢による一騎打ちが増加した。
- 問4 1543年に九州南部の種子島にポルトガル人が漂着した際、日本に初めて伝えられた武器について、その後の歴史に与えた影響として正しいものはどれか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. この武器の輸入を目的として、室町幕府の足利義満によって明との間で勘合貿易が開始された。                      2. 鎌倉時代にモンゴル帝国が襲来した際、日本の武士が防衛のためにこの武器を組織的に使用して撃退した。                      3. この武器の伝来をきっかけに、日本独自の武術である剣術や弓術が廃れ、すべての合戦がこの武器のみで行われるようになった。                      4. 戦い方が騎馬による一騎打ちから、足軽による集団戦へと変化し、城の構造も強固な石垣を持つものへと変化した。
- 問5 戦国大名が制定した「分国法」の内容や目的について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 山口県公立入試 類似)
1. 江戸幕府が全国の大名を統制するために、城の修理を制限することなどを目的とした。                      2. 鎌倉幕府が御家人同士の土地争いを公平に裁判するために、源頼朝以来の先例をまとめた。                      3. 領国を独自に統治するため、家臣同士の喧嘩を両者とも処罰する規定などを盛り込んだ。                      4. 明治政府が近代的な国家を樹立するために、国民の権利と義務を定めた。
- 問6 日本の歴史において、守護・地頭の設置や御成敗式目の制定が行われた時代（鎌倉時代）の様子を説明した記述として、ふさわしくないものはどれですか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
1. 北条氏が執権の職に就き、幕府の政治を動かした。                      2. 実力のある下の者が上の者を倒して地位を奪う、下剋上の風潮が広がった。                      3. 元軍の侵攻に対し、九州の御家人たちが防戦にあたった。                      4. 将軍と御家人が、土地を媒介とした御恩と奉公の主従関係を結んだ。
- 問7 戦国時代、各地の有力な戦国大名が自らの領国内の秩序を維持し、家臣や領民を統制するために独自に制定した法律を何といいますか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
1. 墾田永年私財法                      2. 公事方御定書                      3. 永仁の徳政令                      4. 分国法
- 問8 15世紀末のヨーロッパでは、肉の保存や調味に不可欠な香辛料をイスラム勢力を介さず直接入手することが求められていました。この背景の中、ポルトガルの支援を受け、アフリカ大陸南端の喜望峰を回りインドへ到達する航路を切り開いた人物は誰ですか。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
1. コロンブス                      2. マゼラン                      3. パスコ＝ダ＝ガマ                      4. マルコ＝ポーロ
- 問9 16世紀のヨーロッパでは、既存の教会のあり方を批判する動きから宗教改革が起り、新教とも呼ばれるプロテスタントが誕生しました。この宗教的な対立が、当時のポルトガルやスペインといったカトリック諸国の海外進出にどのような影響を与えたか、最も適切な説明を選びなさい。 (2021年 愛知県公立入試 類似)
1. プロテスタントの勢力拡大に直面したカトリック側が、失った勢力を回復するために海外での布教活動を強化した。                      2. カトリックとプロテスタントの両勢力が協力体制を築き、イスラム教圏を回避するための新しい航路を開拓した。                      3. 宗教改革によってキリスト教の権威が失墜したため、ヨーロッパ諸国は布教を目的とした海外進出を完全に停止した。                      4. プロテスタント諸国が海外進出を独占したため、カトリック諸国は布教よりも国内の防衛を優先させた。
- 問10 1543年に日本の種子島へ鉄砲が伝来した時期、ヨーロッパではドイツのルターがローマ教皇や教会の権威を否定する動きを見せていました。このルターから始まった、キリスト教のあり方を問い直す一連の運動を何と呼びますか。 (2019年 大分県公立入試 類似)
1. 十字軍                      2. 産業革命                      3. 宗教改革                      4. ルネサンス
- 問11 1543年、九州南方の種子島に漂着した船に乗っていた人々によって、日本に初めて鉄砲が伝えられました。このとき、日本に鉄砲を伝えたのはどこの国の人々ですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
1. イギリス人                      2. スペイン人                      3. オランダ人                      4. ポルトガル人
- 問12 室町時代から戦国時代にかけて、家臣が主君に打ち勝って実力を伸ばすなどの風潮が広がりました。このような下剋上の風潮の中で、戦国大名が家臣の行動を取りしまり、領国を独自に支配するために定めた法律を何といいますか。 (2026年 岩手県公立入試 類似)
1. 御成敗式目                      2. 分国法                      3. 武家諸法度                      4. 公家諸法度
- 問13 16世紀半ば、種子島に漂着した西欧人との交流によって日本にもたらされた武器について、その名称と伝えた人々の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 大砲をスペイン人が伝えた。                      2. 弓矢を中国 (明) の商人が伝えた。                      3. 火縄銃をポルトガル人が伝えた。                      4. 日本刀をオランダ人が伝えた。
- 問14 1543年にポルトガル人を乗せた船が漂着し、日本に初めて鉄砲が伝えられた場所はどこですか。その地理的な位置関係を示す説明として正しいものを選んでください。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
1. 九州地方の北部に位置し、大陸との交流が盛だった福岡県の博多                      2. 九州地方の南端に位置する鹿児島県の離島である種子島                      3. 関東地方の東部に位置し、東京湾の入り口にあたる千葉県のパウ                      4. 四国地方の南部に位置し、太平洋に面した高知県の土佐清水